

# 生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園  
新居浜市上原二一八一  
(☎四四一四八二六)



## お塚さんの話

### 「幻の塚を探して」

中萩古文書を読む会 会員 山本 和一

「生きがい」222号(平成23年6月)で『唐津塚』について記したが以後気になってい  
ることがある。『唐津塚』と並記されている『御馬塚』のことで、次のように書かれている。  
『上原の内、川端という所にあり。(中略)御の字の義をいふかり問えば、金子備後守の馬  
を埋めたるなりと云う。(後略)』

私の住まいしている地区は川端下三であるがいくら探しても塚らしき物は見当たらない。私  
にとっては幻の塚である。文献を頼りにこの幻の『御馬塚』を探し求めていると偶然、県病院  
の敷地内に『トラ塚』なる塚があることを見つけた。「地名の由来」新居浜」(新居浜市教育委  
員会)で、少し長い引用しておく。

『弘治二年(一五五六年)真鍋近江守隆綱が予州の国の地頭職を奉じ、この地に赴任した際、  
近江の国から牛頭天皇とお津乗さんを背負つて来た。牛頭天皇の小祠は県立病院玄関前に、  
お津乗さんの小祠は真鍋屋敷(土居構の里城)の乾(北西)に祀る。

由來、地域の人は、お天皇様、お津乗さんとして、お参りしていたが、牛頭天皇は明治四  
一年滝の宮の滝神社に合祀し、遺跡は県病院に碑が立ち、ほこらはトラ塚として西北の裏  
門に移している。』

県病院敷地内の遺跡については「中萩の歴史探訪(中萩古文書を読む会)」・「近代中萩のあ  
ゆみ(中萩公民館)」・「新居浜のむかしはなし(新居浜市教育委員会)」等に記されているが、  
何れもトラ塚については全然ふれていない。

さて、このトラ塚については「郷土史談2巻6号」で、興味ある記事に遭遇した。  
『虎塚とは虎子塚が正しいようです。トラコとは独逸語で病院で解剖した骨のことでありそ  
れを葬ったのがこの塚です。現在の場所に移したのは以前トラコをさくらの木の下に埋め  
てあったものを移葬したもので、木の下にはその法会をした卒塔婆が三本程たしかありま  
したのも移しました。』

この虎塚については、「郷土史談2巻8号」にも記されているが県病院の敷地内で虎塚を確  
認することはできなかった。何らかの理由で撤去されたのであろうと思うが…。

とところで、新居浜市には文化財に指定されている塚として、東田榎木塚(泉川東田)・大生  
院王塚(大生院銀杏の木)・たこ塚(本郷二丁目)・唐津塚(上原二丁目)等があったが平  
成20年現在、唐津塚以外は文化財指定から削除されている。

幻の塚となつていつしか人々の記憶から消滅するのではないかと思うと残念でならない。

7	6	5	4	1	日曜
木	水	火	月	金	
書龍(書道) サンシャイン(写真) ウォークひうち 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) 亀池B(陶芸)	ピアノ教室 男の料理教室 書心(書道) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	学園祭・ラージボール卓球大会 絵手紙教室 書硯(書道) ドルチェ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	学園祭・グラウンドゴルフ大会 コーラス教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) さくら(茶道) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	弥生(生花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	午前
ひろせ(コーラス) 亀池B(陶芸)	ミニッツ(ハーモニカ) ショパン(ピアノ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	みどり(茶道) 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)	百描会(美術) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	午後



# 今年の天体ショー

(川柳サークル ねこやなぎ)  
 昨年(2013)の天体ショーは、なんとと言っても金環日食でしたが、今年(2014)は、我々の生きている間には二度と見られない彗星のショーを見る事ができるでしょう。

まず、最初に現れるのが、パンスタース彗星です。明るさは0等からマイナス4等級(金星の明るさくらい)の大彗星になる可能性があります。見頃は三月から五月の間です。本紙がお手元に届く頃はもう見え始めていると思います。三月上旬からは、日没直後、西の空に、三月二十日頃以降は、日の出前、東の空に見られるようになり降は、この彗星は夕方と明け方の両方で見られるのです。彗星の見られる高度は低いので、空の開けた場所でご覧になって下さい。なお、近日点(彗星が太陽に最も近づく日)は三月九日、近日点(彗星が地球に最も近づく日)は三月五日です。

次に現れるのは、アイソン彗星です。マイナス10等級以上の明るさで、観測史上最も明るくなる可能性があり、満月より明るくなるのではと期待されており、この彗星は十一月頃から見え始め、明け方東の空で比較的高度が高い位置で観測できます。夕方も見ることが可能ですが、高度が低いので明け方の観測をお勧めします。なお、近日点は、十一月二十八日、近日点は十二月二十六日です。この彗星は太陽の表面から120万kmというきわめて近い位置を通過するので、蒸発してしまうのではないかと予想されています。が、生き残れば十二月以降、長い彗星の尾が観測できます。

(金子 高橋 正明)



川柳サークル「ねこやなぎ」の一月の例会は、東予休暇村周辺で吟行をしました。

18	16	15	14	13	12	11	8	日
月	土	金	木	水	火	月	金	曜
墨友(書道) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	学 園 祭	学 園 祭 準 備	街道をゆく 学 園 祭 準 備	書心(書道) ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ)	短歌みらい 絵手紙うさぎ みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) ワルツ(ダンス)	コーラス教室 書楽(書道) あすなる(俳句) いとこのこ(組み木) さくら(茶道) いずみ(短歌) ハッピー(ダンス)	趣味の料理教室 書峰(書道) わいわいウオーキング 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	午前
桃山B(卓球)			ひろせ(コーラス)	コンテニュー(ハーモニカ) ピアノ10 亀池A(陶芸)	絵手紙はなみずき	ウツド(組み木) 百描会(美術)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	午後



### 今後の人生に 希望を持ちたい

(書道サークル 書心)  
最近以前にも増して、物忘れがひどくなった。気持ち落ち込んだ時、何か大変な病気になったのではと、不安を覚える。若い頃の希望はいつの間にか何処かへ消え去り一度に二つの事が出来なくなつた。今一度希望を持ち、前向きに進みたいと思う。

昨年九月「傷ついた遺伝子があなたの寿命を縮める」という、専門家達のシンポジウムが京都で開かれた。その中の一人、日野原重明氏が「すこやかに生きるく生き方上手」というテーマで講演された。日本で百才以上の人は、一九六三年には一五三人、二〇一一年には、何と四七五六人、長寿ではあるが、半分は寝たきりとか、老いて健やかでない現実が悲しい。人は何を食べて何をすると、どう呼吸し、どう休み、どう働き、どう考えるかが大切であるとか。又、アメリカのロウ博士によると、年をとつてからは低カロリー食にすると寿命が延びると言う。炭水化物を減らし(ご飯を減らし)良質のたんぱく質を多く取る方が良く、さらに長寿のビタミンである葉酸を多くとる事が大切であるとか。本来健康とは生きがいを持つ事、そして大切なのは、希望を持つ事である。限りある人生で最後に感謝の心を持ち、感謝の言葉を周囲に残す事が出来るなら、人の生き方としては、理想であると言える。私は人生の最後に「ありがとう」と言いたい。

(大生院 真鍋 幸子)

### 短歌のひととき

(短歌サークル いずみ)  
いつの頃からか、新聞の短歌欄が目にも留まるようになりまして。今、サークル二年目の「いずみ」は初心者十名の集まりで、泉憲先生の御指導を受けています。

短歌は三十一文字、世界で二番目に短い詩です。自分を主人公にして叙情、社会的事柄を詠み、日常生活の中で立ち止まることのできるもの。そして子規は短歌を、一般庶民に広めた功績が大きいと学びました。

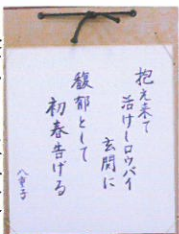
月に三首詠むのに難儀していますが、先生が上手に掬い取って下さり、少し言葉や表現に触れるときいきいきと立ち直るのです。

その変化や歌評を聞くのが楽しみになりました。また、いつもさり気なく蔵書や新刊書を携えて来られ、お仲間と共に拝借させて頂いています。

お互いの歌を読んで思いを共感し、こうであろうとの解釈もいろいろあつて面白いものです。この学園で趣味を通して共に学ぶ時間は、とても恵まれたひとときです。多くの方々に支えられての事、感謝です。

これからも穏やかなお仲間と共に、日々の生活を温かく見つめ、感動する心を見失わずに続けていきたいと思つています。興味のある方、御一緒に学びませんか。

(高津 桑原 八重子)



日	曜日	午前	午後
19	火	書硯(書道) ドルチェ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	やながわ(川柳) 桃山A(卓球)
21	木	書龍(書道) そよかぜ(俳句) ウオーカーズ別子 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	サンシャイン(写真)
22	金	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	桃山A(卓球)
25	月	書楽(書道) ねこやなぎ(川柳) ウッド(組み木) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	いとこのこ(組み木) 桃山B(卓球)
26	火	別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	桃山A(卓球)
27	水	クロワッサン 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	桃山B(卓球)
28	木	書峰(書道) 歩こう会 フレッシュ2009 やまびこ 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	
29	金	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	桃山A(卓球)



### 赤とんぼ

(サークル やまびこ)

第二次世界大戦末期昭和十九年頃の思い出である。小生まだ十五才であった。

西條から新居浜及び三島に掛けての東予一帯の上空を朱色の二枚羽根の複座練習機が、急降下や、急旋回を繰り返して居た。操縦している二人の顔が眼鏡越しに、ハッキリと見えたものである。前方に座する訓練生であろうか、まだまだ童顔の残る幼年生であった。いわゆる「赤とんぼ」である。

飛行場は現在の小松ゴルフ場である。学校からの学習見学で一度だけ正門を潜った事がある。現在残っているコンクリート製の水タンクを右に見ながら門を入るとすぐ右側に木造の格納庫があり何機かの「赤とんぼ」が整備されて居るのが間近に見える事が出来た。滑走路は西北に向かつて二本あった様な気がする。

時節柄、少年飛行兵入隊に胸を踊らせたものである。現在もゴルフ場入口の東隅に、観音像と並んで「瀬戸の内海見下ろして石鎚の峯仰ぎつゝ赤き心の若鷲が魂鍛え技を練りし」と印された碑が静かに建っている。何度か訪れて御近所の方々に当時の様子を伺って見てもハッキリとした答を得る事が出来なかつた。

どなたか当時の様子に詳しい方が居られたら教えて欲しいと思う。これは少年時代の懐かしい思い出である。



予科練機

(金栄 伊藤 敏敷)

### ピアノを弾いて

(サークル ピアノ10)

学園の「ピアノ教室」に参加させて戴き引き続きサークルにも寄せてもらい、はや三年の間、皆様のお世話になつています。

定年退職後、パート勤務の傍ら、興味に任せていくつかの趣味を楽しませて戴いています。その中の一つとして、音の出る楽器として、あまたの和洋の楽器の中より、ピアノを選ばせていただきました。

ピアノは、指を降ろせば音が出ると気楽に考えていましたが、美しい音を創るには、私の手指は気むづかしくできており、なかなか思うに委かされません。

オランダの画家エッシャーの「上昇と下降」という寺院の屋上の四角の廻廊階段を昇る修道士の絵があります。昇っても昇っても同じ高さの無限螺旋階段と云う騙し絵です。音の世界にも、これと似た無限音階がありますが、何か私のピアノの練習に思えて、妙に納得してしまうところがあります。

オランダの諺で、時間を無駄にすることを「修道士の仕事」というとかですが、高橋恵里先生からは「継続こそ上達への一步」と励まされています。ピアノは、お仕事でなく、趣味の余暇活動でもあり、白と黒の八十八鍵ともう暫く取り組んでみたく思います。



(金栄 野網 靖雄)

### 心豊かな生活にしたい

(講座 ピアノ教室)

- ◎今迄、何事に取り組んでも途中で投げ出してしまい、中途半端に終わってしまった自分。最後の挑戦がピアノ。不安感抱き乍らの講座であったが初心貫徹しよう。
- ◎孫と一緒にピアノを！ という希望で始めました。良い出会いに感謝、感謝!!
- ◎高橋恵里先生の優しき的確な指導のもと、基本をしっかりと教えていただき、楽しい一年間でした。好きこそ何とやらで、これからはずっと続けていきたいと思っています。
- ◎ピアノへのあこがれだけでレッスン。つくづく脳と手のつながりの悪さを実感。
- ◎このドキドキ感は何とも言えません。
- ◎毎日の暮らしの中にピアノがある。年齢を加えるにつれ、心豊かな生活にしたい。
- ◎孫に勧められ始めましたがピアノに触れることの楽しさを味わっています。
- ◎ピアノを弾くことは指先だけでなく、目・耳の神経を使います。結局脳がフルに活動し、認知症の予防になります。
- ◎ピアノ教室へ参加させて頂いて、楽しく練習でき、よかったです。これからも続けたいと思います。
- ◎期待と不安を持ちつつ入会した私でしたが日を追う毎に熱中し、今では生活の色どりと共に心豊かになりました。
- ◎ボケ防止にと思って始めたピアノが今では毎日の暮らしの中で充実しています。
- ◎この一年間、たくさん仲間に助けられてピアノが弾けるようになりました。

(講座生一人一人に書いてもらいました)



# 『男性もぜひどうぞ』の案内に誘われて

(講座 趣味の料理教室)

市政だよりの講座受講生募集欄を見ていて大好きなパンを主体にした料理を作って昼食を楽しむ趣味の料理教室を見つけた。この講座は私の好みにピッタリ！しかも案内には「男性もぜひどうぞ」の記載があった。この一言で受講申込みを決意した。

いざ受講が決まると男性は私一人のみでなからうか！また家では料理など作ったことがない私に料理など出来るのだろうか！等々。チヨットだけ気になった。

第一回目の講座が始まるとそんな些細な気掛かり等は、優しく丁寧に教えて下さる泉玲子先生や暖かい受講生の方々と接すると一気に吹き飛んでしまった。

でも料理には初めて聞く料理用語が沢山あり、最初は何のことやら全く頭に浮かびもしなかった。これも次第に少しずつ理解出来る様になつて来た。

料理教室の回を重ねる毎に各班内の融和も図られ先生のご指導の下に和気あいあいと料理を作る雰囲気となり、次回の料理教室が待遠しく思えるくらいになった。

何と言つても一日の最後に自分達で焼いたパンを主体にした昼食を班の人達とたわいない話をしながら楽しく戴くのが最高の一時です。この料理教室も残りわずかですが、講座を受講して本当に良かった。



(金子 井上 重美)



「趣味の料理教室」調理実習のようす  
(写真提供 事務局 青木英子さん)

## ◇ご惠贈お礼◇

- ◎ロビー生け花 二月度 鴻上 美智甫 様 (講師)
- ◎川柳にはま 二月号 にいはま川柳会 様

### 平成24年度 購入図書一覽報告

講座・サークル名	講座	図書(DVD)名	著者名・編集者名	出版社名・発行所名	価格	備考
1 ショパン	14	リチャード・クレイダーマン Best Selection		(株)ヤマハミュージックメディア	¥2,400	
2 あすなろ	15	旅行・吟行俳句歳時記	大野雅章子	博友社	¥2,730	
3 書硯	18	日本の書と紙	石沢一志	三弥井書店	¥2,940	
4 短歌みらい	23	今からはじめる短歌入門	沖 ななも	飯塚書店	¥1,680	
5 フルースカイ	26	ハーモニカアンサンブルアルバムCD付き	鈴木楽器	鈴木教育出版	¥3,255	
6 弥生	27	知りたい花の名前がわかる花の本	金田初代・洋一郎	西栗社	¥1,575	
7 ハッピー	28	ラテンダンス入門	若林政雄・野間佐和子	(株)講談社	¥452	古書購入
8 ウォークス別子	34	日本百名山地図帳	山と溪谷社	山と溪谷社	¥2,310	
9 ウッド	35	組木のおもちゃ作り	小黒 三郎	(有)遊プラン	¥3,660	
10 山茶花	36	俳句がどどんと湧いてくる100の発想法	ひらの こぼ	學思社	¥1,470	
11 いとのこ	40	動物組み木を作る	小黒 三郎	(株)大月書店	¥1,830	
12 はなみずき	53	絵手紙に役立つ千字文	桜井 幸子	日冕出版社	¥2,520	
13 図書委員会		新居浜・西条の今昔	郷土出版社	郷土出版社	¥9,975	
14 亀池A	絶版	4 続陶芸入門釉薬と焼成編	梅田 正弘	光芸出版	¥0	
15 亀池B	絶版	5 続陶芸入門口口編	梅田 正弘	光芸出版	¥0	
16 陶芸教室	絶版	13 陶芸入門手づくり篇	梅田 正弘	光芸出版	¥0	
17 いずみ	品切れ	47 LONSOME 単人	郷寧人	(株)幻冬舎	¥0	

・代表者会の貴重な財産です。大いに活用しましょう。  
・「新居浜・西条の今昔」は一読の価値があります。是非読んで下さい。

### 句作に四苦八苦

(川柳サークル やながわ)

一年間の川柳教室を終了し、新しい川柳サークルを作ろうと十二名の仲間が集まって一年近くになります。

井原みつ子先生の御指導を得て、何とか格好がつかなくとも思っていたところ「単に情景を詠んではダメですよ」と何度か指摘されて以来何とも句作りが進まなくなっていました。

毎月の勉強会に与えられた課題で二句、無題での「にいはいはま川柳会」会誌への投句四句に四苦八苦しています。

昨年九月に「川柳で新居浜を詠もう」と冠した川柳誌上大会が催され、入選句が郷土美術館に展示されました。その中の課題「笑顔」の投句に「島々が笑顔に見える瀬戸の海」がありました。句の前で何度も読み返しました。最優秀句だったと思いますがこれが川柳かと実感しました。

一年近く経ち、最初の元気はどこへやらですが、井原先生の「川柳上達の近道は発表されている川柳を自分で書き写す、そしてそれを根気良く続けることです」の御指導を肝に命じ、実践を始めたところです。

川柳がいつの日か楽しくなることを信じて勉強を続けたいと思っています。

(角野 河端 輝満)

### 学園歌壇

サークル「短歌みらい」

年の瀬に亡妻(つま)の忌明けて元朝は初日と位牌へ次いで屠蘇酌む  
石井 典一  
病室の母の枕辺にふんわりと白き靄出で母逝きませり  
松本 玉恵  
コンビニを閉ざれば早くも改装しコインランドリーにかわり客待つ  
近藤 伸恵

サークル「いずみ」

煤払い庇に母の糸車生糸紡ぎし昔を偲ぶ  
深川 隆正  
歩み止め寒空見上げ手に受ける雪のひとひらかすかな重み  
谷 順子  
お日様が意地悪をする山陰に思いも掛けぬ白い道あり  
小森 登美

### 学園柳壇

サークル「やながわ」

自然体こそが大事と言いつつも聞かす残り葉の照り教訓にいたします  
宮部 照美  
バイバイと車窓の孫が遠ざかり  
山本 嘉恵

サークル「ねこやなぎ」

尖閣が背骨を入れてくれました  
高橋 正明  
極楽と地獄の線是非見たい  
竹内 睦子  
大皿の上で舞ってる二世たち  
寺井ひとみ  
水は静かにわたしの不備を衝いて来る  
井原みつ子

### 学園俳壇

サークル「そよかぜ」

冬ざれて廃品回収の車来る  
吉田 清美  
時雨るるや瀬戸の小島舟隠し  
高橋いたる  
森閑と鉦山遺跡山眠る  
越智富貴子

サークル「あすなる」

唐辛子鬼門に吊りて魔除けとす  
岡 静子  
自分史を俳句でつづる秋灯火  
塩崎 蓮長  
髪切つてコロン香らす春隣  
東原 昌美

サークル「山茶花」

名水汲み並みなくらしの福茶かな  
瀧本 隆子  
初写真エプロン姿で飛び入りぬ  
林 義廣  
はしり書きのメモポケットに年用意  
上村扶佐子

柄杓にて氷割り汲む延命水  
獣園の檻の中まで枯れてゐる  
文化勲章の書家の掛軸冬座敷

講師 阪上 史琅

## ◆今月のロビー展◆

三月十六日(土)

学園祭

(三月十六日～四月三十日)

百描会(美術)